



# 妙教寺だより

第36号

平成26年 元旦

## 瑞気 集門



平成二十六年

沙中金甲午歳

元旦

### 年頭のご挨拶

妙教寺第七世  
元寇園教会第五世

順信院日薫  
荒木英知

「るべし、法華經の行者をば一切の諸天木退に守護すべき經文分明なり」

秋元殿御返事

お正月会の宗祖の遺訓

「先ず五節供の次第を案ずるに妙法蓮華經の五字の次第の祭なり、正月は妙の一字のまつり天照太神を歳之神とす、三月三日は法の一字のまつりなり辰を以て神とす、五月五日は蓮の一字のまつりなり午を以て神とす、七月七日は華の一字の祭なり申を以て神とす、九月九日は經の一字のまつり戌を以て神とす、此くの如く心得て南無妙法蓮華經と唱へさせ給へ現世安穩後生善処疑なかり、當年は、檀信徒の皆様より、當山の護持興隆の為や宗祖御降誕八〇〇年慶讚記念事業などのご報恩ご浄財喜捨によつて、昨秋、第一期事業（慶讚事業委員会より事業報告詳細は別紙）が完了し、新年を迎え皆様方の一層のご支援を頂き、早速、第二期工事に

甲午歳の新春を迎え、謹んで賀詞を言上し、心から御悦び申し上げます。

正月は妙の一字の祭り

はいりその完遂に向かいたいと存じます。  
また、順忠院日貫上人の内室坊守「順教院日英法尼 花田英」靈位の第壹周忌法要でのご厚志を賜り、又、諸行事のご奉仕など、種々の高配に対し心から御礼申し上げます。

さて、元旦には、「明けましておめでとうございます」と言上申し上げます。ことは、年が明け歳徳神さまを迎える祝福の祈りの言葉であり、福德を司る諸天善神へ感謝の心を捧げ、心から歳神さまをお迎えしたことを喜び分かち合う祝日であります。また、正月は、日本の伝統的な様々な行事が行われ、一

年中で最も意義深い慶日とされてきました。

私たちの生活の中に、日本の暦の一つで「五つの節句」という伝統的な年中行事を行う季節の節目となる日で、人日「七草」・上巳「桃の節句」・端午「端午の節句」・七夕「七夕祭り」・重陽「菊の節句」があり、それぞれ季節の節目に身のけがれや邪気を祓う大切な行事でした。



元旦祝祷会、御経頂戴式の様子

日蓮大聖人さまが、「五節供の次第を案ず

るに、妙法蓮華經の五字の次第の祭りなり。正月は「妙」の一字の祭り、三月三日は「法」の一字の祭り、五月五日は「蓮」の一字の祭り、七月七日は「華」の一字の祭り、九月九日は「經」の一字の祭りであると垂示されます。

正月は妙の一字のまつりと五節供の次第が、妙法蓮華經の五字の次第の祭りであることを明示されているように、日蓮宗妙教寺の聖徒として正月元旦の祈りを言上する意義は大変深く、祖師も「正月をもてなす人は徳もまさり人にも愛せられ候なり」と云われているように、御本尊さまや日蓮大聖人さまを淳善の地へお迎え（もてなす）して歡喜して頂く、

めでたい信仰行事の一つです。



御宝前にお供えされた、鏡餅と野菜・果物・乾物・五穀・菓子等

### 妙とは蘇生の義なり

さらに、このように心得てお題目を唱えていくことによつて「現世安穩 後生善処」は疑いない等、お題目を唱えることが生活万般にわたるすべての根本であることを教えられますので、宗祖の御降誕七九三年目の初春を迎え、法華經に出会った「ありがた

さ」をかみしめながら「どうかお釈迦様の説かれた第一のすぐれた教えを信じ習いきわめることができますように」と心から決意も新たに誓いをたて精進したいと存じます。

甲午歳こそは、宗祖が法華題目抄に「妙とは蘇生の義なり 蘇生と申すはよみがえる義なり」とご教示されているように「妙」の一字に込められた生命力に直接働きかける魂魄がこもった妙法蓮華經の祈りを行じ、魂の入れ替えの出発点として檀信徒護持会会員の皆さんはじめ、純真に自行化他の信心に励み、世界中の人々が心の安らぎと平和な社会でありますようお祈り申し上げます。



## ご案内とご報告

### 身延山・七面山へ登詣

昨年来、妙教寺慶讃記念事業の勧募を推進して本年度で三ヶ年目を迎えます。これから、御降誕八百年の聖日に向け、祖恩報謝の一端に擬せんと欲し、本年は慶讃記念第二期事業の第一歩を踏み出すために、一つとして、平成二十六年五月に、日蓮大聖人さまの神（たましい）が棲まわれる聖地「総本山身延山久遠寺・霊場七面山」等の緒本山登詣団参を発願しております。

宗祖が、波木井殿へ宛てられたお手紙に、「墓をば身延山に立てさせたまえ

未来際までも心は身延に住む可く候」とも云われ、又「日蓮が弟子檀那等は、此山（身延山）を本として参るべし、此即霊山の契也。」と遺訓されているように、七百三十二年の時空を越えて、身延山には法華経の久遠の光が輝いているのです。

私共は、大聖人さまがご遺言された慈しみを受けて、総本山身延山へ総登詣して、宗祖のみ心にふれ霊山の契を結縁するため、ま



日蓮宗総本山 身延山久遠寺  
(写真は本堂)



七面山 敬慎院

た、當山のこれからの御降誕八〇〇年慶讃記念諸事業の達成と自己の信行の研鑽成就をお願いするたに、本総代役員会や事業委員会に諮り、ご相談申し上げ「第二期登詣団参」を実施致したいと存じます。尚、平成二十年十月に、福岡県宗務所主催での第一期身延山登詣団参で「福岡身延大法要」が奉行され、お題目結縁の燈の法会に参加して以来五年ぶりの団体参拝団ですので、皆

2021年（平成33年）

宗祖日蓮大聖人御降誕 800年

2028年（平成40年）

妙教寺開基開創 150周年

様方の多数のご参加を頂きますよう企画いたし御案内申し上げます。  
 (詳細は別紙報告御案内申しあげます。)

元寇園教会  
 修復寄進の御礼

旧年来、宗祖御降誕八〇〇年慶讃記念事業の各種事業の内、妙教寺本院の修復事業が先立って第一期事業が完了しました。また、平成十七年三月の福岡西方沖地震で、妙教寺別院元寇園教会勸請の八大龍王尊塔や元寇の役の萬霊供養の寶塔さま等の倒壊被災を被るによる、別院修復事業が八ヶ年間手つかずの現況を杞憂される篤信者(荒木家・高野家・秋吉家)三家のご信者の方々よ

り、御降誕八〇〇年慶讃事業とは別途にして、「八大龍王尊塔並に四尊神石塔修復費・参百万円」「萬霊供養の寶塔修復費・式百万円」「参道修復費・壹百万円」「境内地並に森林伐採等の整備費・式百万円」等復興のために、昨秋、特別修復基金八百万円余のご浄財喜捨のご寄進を、元寇園教会御宝前に賜りましたことに対し、衷心より厚く御礼申し上げここに御報告いたします。

南無妙法蓮華經

現住 日薫拝

この度修復される八大龍王塔



修復を終えた元寇園教会の万霊供養塔

なだらかな坂道になった参道



境内地内森林伐採により日当たりのよい環境に整備されました

心と心のふれあいを大切に

MATUSITA.net

お安い費用で、お仏具修復

株式会社 松下仏壇店

熊本店 / 熊本市上水前寺1-12-12 (東パ・イ・ス熊工前) 096-384-5666  
 玉名店 / 玉名市中1832 (玉名高校前) 0968-74-4840  
 山鹿店 / 山鹿市大橋通り404 0968-43-5665  
 本店 / 大牟田市上町2-2-4 (上官通り) 0944-56-3675

http://www.matusita.net

熊本店



# 各会より挨拶

筆頭総代・慶讃事業委員長

謹賀新年

植村 俊親



日頃より護寺会活動に対し御理解御協力賜り衷心より御礼申し上げます。さて昨年を振り返りますと恒例行事の外、一昨年五月に檀信徒の皆様方へご案内させて頂きました宗祖御降誕八百年記念事業が昨年五月より工事に取掛かり、七月末までにはほぼ第一期工事が終了致し

ました。事業内容につきま

しては前回の妙教寺だより三十五号に事業担当長白井義光総代よりご報告

申し上げます。六月には一昨年ご遷化された當山第五世室順教院日英法尼位の第一周忌が営まれました。

又、十月には西筑組門中会主催による京都団参が行われ、當山より御住職上人・坊守様をはじめ計八名が（全体で約九十名）が参加されました。

護寺会では本年も檀信徒の皆様と共により良い妙教寺の発展の為、役員一同努力して参ります。何卒本年もよろしくお願い申し上げます。

本年も檀信徒皆様方の御健勝と御発展をお祈り申し上げます

南無妙法蓮華經

婦人会会長

村上 英子



新年あけまして

おめでとうございます

昨年五月、前会長 古賀

静枝様の後を受け、婦人会会長を拝命致しました中畑地区の村上英子と申します。突然の御指名でしたので何の準備も出来ていないままの出発でしたが、それでも前会長にアドバイスを頂き又、他の婦人会

役員様のご協力も頂きながら現在に至っております。

十月には、西筑組門中会主催による京都団参行なわれ、私も今回初めて参加させて頂きました。御住職上人、坊守様や婦人会役員の方々とも色々とお話することが出来ました。

今後も皆様のお力を借りしながら檀信徒の皆様と共に妙教寺を盛り立てていけたらと思っております。

よろしくお願い致します

合掌

信行会会長

伊藤 敏夫

明けまして

お目出度うございます



日頃信行会行事にご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年十二月二十二日に信行会主催による年間行事である特別講演を開催しました。今回の御講師は朝倉市秋月本覚寺御住職松木祥憲上人でした。午後二時より三時まで一時間法話されました。

法話の内容は春・秋の觀光シーズンに併せて三十名程集まりトイレの清掃や地域の美化活動を一ヶ月間実施し終了後反省会を行つてあるそうです。

トイレは初めは汚く汚

れが取れませんが、毎日清掃すると直ぐにきれいになりみんなに良いイメージを持たれ自分の心も和んでくるとの事です。

この様なボランティア活動は阪神大震災より始まり自分から進んで参加して活動することが日本各地に広まりました。

特徴としては①自主性②社会性③創造性④無償性が求められます。

即ち〇〇してやってるではなく、させてくださいと云う感謝の気持ちを持つ事が肝要であると云うことです。この特別講演は笑いと静けさの中で終わり日常忘れかけている心と行動の大切さを痛感させられた次第です。

私は毎月の祈禱祭、信行会勉強会、施餓鬼供養会、

そして年末の大掃除、正月用餅つきに参加していますが、ややもするとボランティア、奉仕の精神を忘れがちであり、今年の午年を契機に昨年より少しでも実のある飛躍の年にしたいものです。

最後に檀信徒の皆様にとりまして良い年でありますよう祈念いたします。

合掌

総代

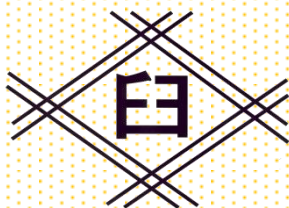
古賀 静枝

謹んで新年の

お慶びを申し上げます

私事、御挨拶が遅くなり

ましたが昨年五月長年勤めさせて頂いた婦人会会長の職を退任させて頂きました。これもひとえに檀信徒の皆様のおささえとご厚情の賜物と心より御礼



早い仕事より確かな仕事、技術と信用の

(有)白井組

建設業

〒811-2108 福岡県粕屋郡宇美町ゆりが丘 4-3-9

TEL 092-932-7397

申し上げます。

思い起こせば会長に就

任してまもなく前住職 當

山第五世 順忠院日貫上人

がご遷化され、最初の大仕

事になりました。あの時は

私のみならず檀信徒の中

にも不安な気持ち広が

り精神的にも一番辛い時

でした。しかし一番つらい

のは奥様だと思い直し、坊

守様を支えなければと心

を引き締めて他の役員様

や檀信徒の皆様と共に日

蓮聖人の御教えに習い異

体同心の心でどのようにか

乗り越えることが出来ま

した。その後現在の御住職

が御養子先の山鹿の圓頓

寺様より戻ってきてくだ

さることとなり、妙教寺も

ようやく落ち着きを取り

戻してまいりました。

そして一昨年、日賢上人

(第六世)、日貫上人(第

五世)と共に妙教寺の礎を

築いてこられた大坊守 順

教院日英法尼(花田 英)

様のご遷化されました。私

にとつて大坊守様は信仰

を教え導いて下さる師僧

であり、何でも話せ相談し

合える(失礼な言い方です

が)同志でした。



日英法尼本葬儀にて弔辞を述べる  
前婦人会会長 古賀静枝

大坊守様の信仰のご指

導は大変的確なもので、時

には厳しく時には冗談を

交えて話され色々助け

て頂きましたこと大変感

謝致しております。

日貫上人の葬儀で始ま

り、最後のお勤めが日英法

尼のお見送りとなりました。

これも私と妙教寺の深

いご縁(因縁)だったので

しよう。

これからは新しい婦人

会の皆様と共に陰ながら

御住職 英知上人と新しい

坊守様を支え、妙教寺と元

寇園教会の発展の為に老

体に鞭打ちお力になりた

いと思えます又、自らも一

生懸命お題目を唱え、その

お題目の輪を弘め精進し

て参りたいと思えます。

檀信徒の皆様、長い間あ

りがとうございました。

今年も檀信徒の皆様にと

つて良いお年であります

ようお祈りいたします。

南無妙法蓮華經

合掌

拜む心で尊い品を

# 梅谷佛具店

仏壇・仏具・寺院用具寺院納骨堂設計施工



本店 〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9  
TEL (092) 271-0456 • FAX (092) 271-0464

工場 〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4  
TEL (092) 806-7499 • FAX (092) 807-1079

◆ E-mail [umetani@umetani-jp.com](mailto:umetani@umetani-jp.com)

◆ HP <http://www.umetani-jp.com>



福岡県西筑組主催  
京都霊蹟本山へ参拝

昨年（平成十三年）十月三日〜五日、福岡県西筑組門中会主催による京都霊蹟本山への団参が計八十六名の参加により執り行われた。當山から住職上人、坊守様をはじめ婦人会会長、村上英子様合せて、計八名にて参加をしました。

日頃団参ではなかなか企画されない京都諸本山への参拝で、日蓮聖人御入滅の際に京都弘通の命を受けられた孫弟子にあたる日像上人の徳化に触れることができました。

宗門最初の祖蹟大本山「本圀寺」や日像上人の霊蹟の京都諸本山「立本寺」

をはじめ日蓮宗唯一門蹟寺院の村雲御所「瑞龍寺」など信行の研鑽成就と菩薩道を求める報恩参拝が出来ました。

また松尾大社、映画村、琵琶湖クルーズ観光など各所の想いをのせ、思い出の写真と共に振り返りたいと思います。（参加者一同）



日蓮宗唯一門蹟寺院  
村雲御所「瑞龍寺」にて



祖蹟大本山 本圀寺にて



日像上人霊蹟  
京都・日蓮宗本山「立本寺」にて



新幹線車内で和やかに過ごす  
参加者の皆さん



村雲御所「瑞龍寺」で行われた法要の様子



## 信行会主催 特別講演に参加して

信行会会員 北九州市 藤城 順子

今年の信行会主催、特別講演は秋月本覚寺、松木祥憲御住職の御法話でした。



信行会主催特別講演に御招きした、秋月本覚寺住職 松木祥憲上人

初めに、余談で最近、秋月観光スポットにご自坊の本覚寺も入っておられて、観光に来た家族連れの方の父親の運転マナーに道徳心がないことのお話から始まりまして。そして、頂いていた資料は『ボランティアと信行』に

ついてのご説明です。ボランティアとご奉仕の違い。

ボランティアは、自由で皆が幸せになる様に、拘束されない自由な活動です。奉仕は、拘束される活動でも奉仕活動になります。

「してやっている」のではなくて、「させて頂いている」の気持ちです。

資料の妙法蓮華経提婆達多品第十二のなかで、ボランティアの持つ、四つが含まれております。①自主性 ②社会性 ③行動性 ④自分が行ったことで利益を求めない。また、心から感謝して、心から懺悔をして祈りするのと、ただ

お祈りをするのでは大きく違ってきます。

私も家では、お経をお唱えしている時に時々雑念が入り、ただ形だけのお祈りをしていただけで気持ちが入っていない時があり注意したいと思います。私は不思議とお寺参りをするといつも元気を貰い有難く感謝致しております。



西筑組京都団参に参加した筆者(松尾大社前にて)

昨年十月、私は初めてお寺から西筑組門中会主催の京都団参に参加させて頂きました。最後の日、妙

蓮寺様で朝のお参りをさせて頂いた時、涙が溢れて出てきました。その時は、雑念もなく無心でお祈りが出来たからだと思えます。これからは、お寺参りの時や自宅でお勤めをする時は、雑念を捨てて素直な気持ちでお参りをする事を心がけたいと思います。

今回のお上人様の法話を聞いて感じられたことは、お三宝様と亡きご先祖様の給仕を一番に考える事と道徳心を持つて私情雑念を捨てて、ご奉仕をする事。そうすれば自分自身が変わるのでないかと思えました。

悪い事は滅罪して、良い事がある様にと滅罪生善の信仰生活でありたいです。 合掌

# 日蓮大聖人のおことば ⑫

## 土籠御書

法華經を余人のよみ候は、

口ばかりことば（言）

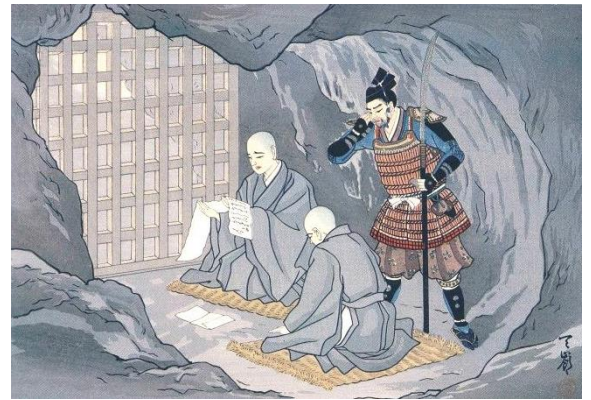
ばかりはよめども心はよまず。

心はよめども身によまず。

色心ニ法共に

あそばせられたるこそ貴く候へ。

（聖壽五十歳）



幕府から捕えられ土牢に入れられた  
日朗上人と日進上人

### 現代語訳

法華經をほかの人が読んでい  
るのは、口だけで読んだり、  
言葉だけを読んだりして  
も、心に読んでいない。心で  
は読んでも身体で読んでいな  
いのである。「それに対してあ  
なたは」身体でも読み、心に  
も「法華經を」読んでいらつ  
しやる。そのことこそが貴い  
ことなのである。

## 土牢の日朗

日蓮聖人が依智に在る間、鎌倉では火事や人殺しがひんばんに起こり、混乱に陥っていました。これは良寛らが謀略をめぐらし、配下の念仏者たちに命じて行わせたものでした。彼らは、日蓮聖人の弟子や信者が幕府の処置を憎んでやったのだと申し立てたため、幕府も放っておけなくなり、一門の名簿を提出させ、二百六十余人が捕えられたと記録に残っています。

日朗もその中の一人で、宿屋光則邸内の土牢に入れられたのでした。それを知った日蓮聖人は「自分は明日佐渡へ行くことになった。今夜の寒さからして、牢の中の様子が思いやら



れて不憫でならない……  
牢を出ることが許された  
ら、明年の春には必ずおい  
でなさい……」と師弟の情  
愛あふれる慰めの書を送  
りました。これが有名な  
「土牢御書」です。日朗と、  
一緒に牢に入れられた日  
進は、恩情あふれる便りに、  
一行読んでは涙を流し、二  
行読んではむせび泣くと  
いう状態でした。

(日蓮聖人御一代記画より)

## 身業読誦

法華經に説かれてい  
る忍難弘教の説を身をもつ  
て読誦実践することをい  
います。色身をもって法華  
經の文々句々を実践する  
意味から「法華經の色誦」  
ともいわれます。

これは日蓮大聖人の大  
慈大悲の御修行であり、死

身弘法・不自惜身命の修行

を指しますが、**④地涌の菩薩**  
に連なる私たち弟子檀那  
もまた、その自覚に立つて  
真剣に唱題折伏**⑤**を実践す  
ることにより、「身業読誦」  
の一分を行じさせて頂く  
ことができるのです。右記  
の御遺文「土牢御書」に示  
されているように私たち  
は色身二法・身口意の三業  
にわたる妙法の真の実践  
者となつて、日蓮大聖人の  
御意に**適う**ように精進し  
てまいりましょう。

①色：身体をもつて

②読：実践すること

③死身弘法・不自惜身命：  
身命を惜しまず、法を弘

める為に生きる

④地涌の菩薩：釈尊の滅  
後、末法弘通の召命に応

じて大地より涌出され  
た菩薩

⑤折伏：相手の誤りを許

さず、その邪義を徹底的  
に破折して、正義に帰伏  
せしめる厳格な導き方

各書参考

## 一口説法

かみも、ほとけも

先日あるお宅に伺った  
時のことです。お茶をいた  
だきながら世間話をして  
いましたが、このお宅の具  
外におられるお嫁さんの  
お母さんが顔を出されて  
色々ときつい時よりの苦勞  
話をされ、おいとまする際  
に「お上人さん、かみも、  
ほとけもあるものでしょ  
うか」と言われた。

私は宗祖ご妙判の一節

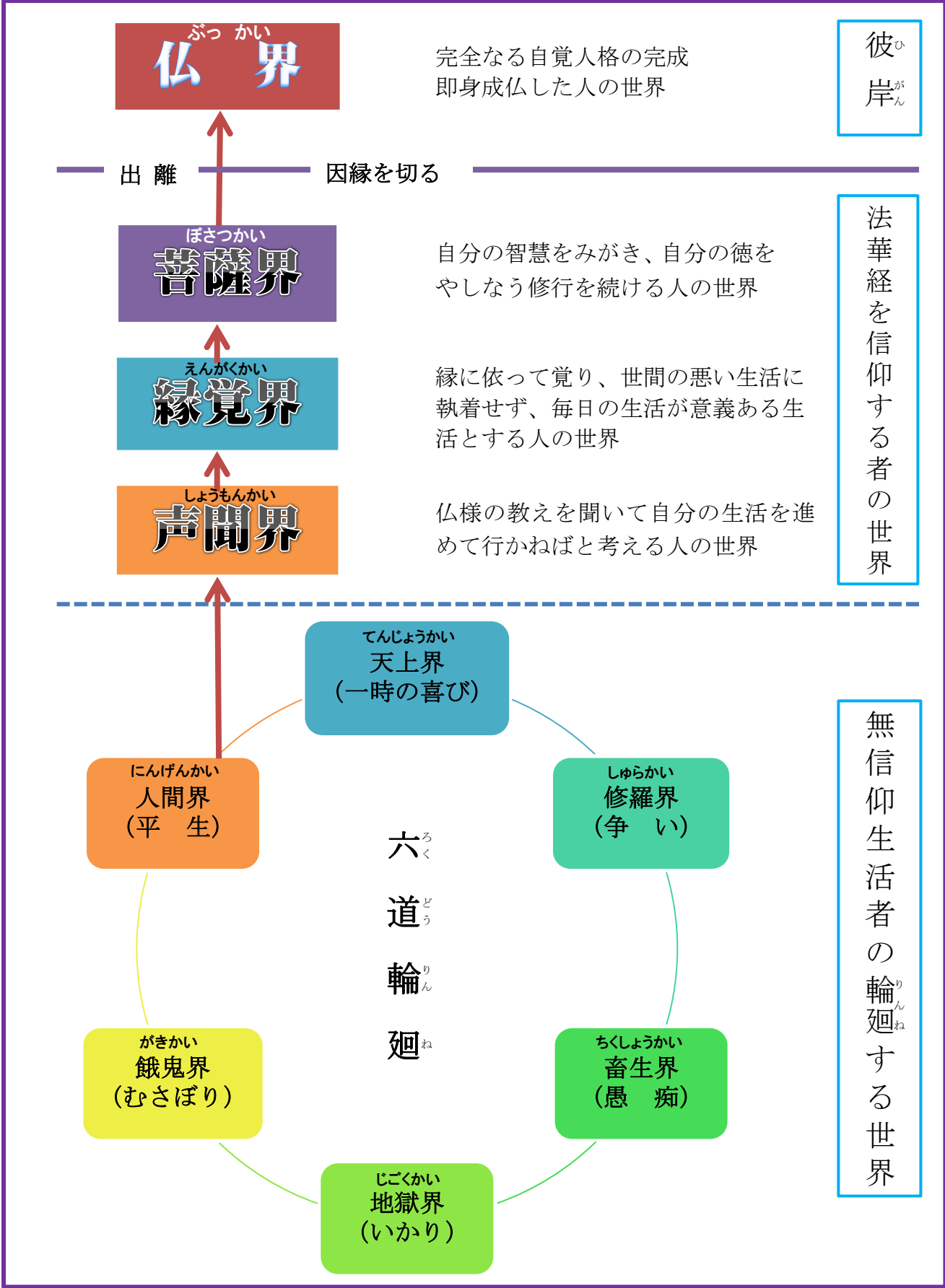
「抑も地獄と仏とはいずれの  
所に候ぞとたずね候へば、或は  
地の下と申す経もあり、或は  
西方等と申す経も候。しかれ  
ども委細にたずね候へば、我等  
が五尺の身の内に候とみえて  
候。さもやおぼえ候事は、我等  
が心の内に父をあなづり、母を  
おろかにする人は、地獄其人の  
心の内に候。譬えば蓮のたねの  
中に花と菓とのみゆるがごとし。  
仏と申す事も我等の心の内に  
おわします」(重須殿女房御  
返事)をお話ししました。  
最後に宗門外の方でも一  
所懸命ご本仏さま、お祖師  
さまに、合掌唱題をお勧め  
して、そのお宅を失礼しま  
した。

日蓮宗新聞社「ひと口説法」より

※参考資料として次ページに  
十界図を記載しました。

今、自分の心が何処にあるか  
見てみましょう。

じゅっ かい  
**十 界 の 図**





# 七面山にお参りしよう

本年五月に計画予定しております、身延山久遠寺並びに七面山登詣の前知識といたしまして、七面山について簡単ですがご紹介いたします。

## 七面山登詣マップ



## 身延山久遠寺と七面山との位置関係



(身延山久遠寺ホームページより抜粋)



白糸の滝とお萬様の像

## 白糸の滝とお萬の方像

七面山はもともと女人禁制でしたが、徳川家康の側室であるお萬の方が、この白糸の滝にうたれて祈念をこらし、衆僧の阻止をふりきって登詣をはたし女人にもその道を開きました。それ以来、女人禁制がとかれたのと、七面大明神の威光や靈験がますます広く響くようになったので登詣者が増加し、この法勲を永くたたえるために銅像がたてられました。

# (有) 広栄堂龍仏具店



各種仏壇・仏具お取り寄せ出来ます。ご気軽にご来店下さい。

福岡県大野城市錦町 2-2-3

TEL FAX 092-582-7676

定休日/毎月 5・15日





七面山敬慎院

### 七面山敬慎院・50 丁目

御来光遥拝所から隨身門をくぐって石段を下ると真正面にあります。身延山久遠寺に属し、法主に任命された「別当」が運営しています。敬慎院の伽藍は七面大明神をまつる七面山本社を中心に、池大神宮、願満社、参籠殿からなっています。

その中心となるのは七面山本社で、東向きに富士山に向かって建てられており、七面造りといわれる独特の様式です。静まりかえる一の池を背にしてたてられているこの本殿は、周囲を圧するような荘重な景観をみせています。



一の池

### 一の池

本社正面右側に続く回廊をめぐりますと、高山には珍しい大きな池が見渡せます。その昔、日朗上人が登山してきてこの池のほとりに立ったところ、池に七面大明神が竜の姿で現れたと伝えられています。

いまでもある日突然に不思議な波紋が現れることがあると言われています。一の池は七面山信仰にかかわる存在で、池そのものが信仰の対象となっています。池は一年中かれることのない神秘的な水をたたえ、四季折々に幽玄なたたずまいをみせています



ひよ子の  
ふわびよポピー



1個：137円 6個入：945円 9個入 1,418円

名菓ひよ子 イオン大野城店

大野城市錦町4丁目1-1  
イオン大野城1階

TEL FAX 092-592-2126



地方発送承ります

檀信徒様のお買い上げは、当店に限り **10%** 引きとさせていただきますので、ご気軽にご来店下さいませ。お待ちしております。





10/3～10/5 西筑組門中会主催京都団参  
當山よりご住職をはじめ8名が参加し  
大本山本圀寺をはじめ靈蹟などを参拝し  
ました



7/28 盆前大掃除 約50名の檀  
信徒の方々の参加を頂き諸精霊  
の送り迎えの準備ができました



12/4 元寇園教会芋ほり会  
夏の猛暑により、苗の生育が悪く  
収穫が激少でした



10/14 お会式花作り  
婦人会役員ほか有志の方々より、  
お会式の桜花を作って頂きました

行事スナップあれこれ



12/27 正月お供え用餅つき  
早朝より各役員の方々のお手伝い  
を頂き約85キロのお餅を頂きました



12/22 年末総供養並びに信行会  
主催特別講演 今回は、秋月本覚  
寺住職 松木祥憲上人を講師に迎  
えました

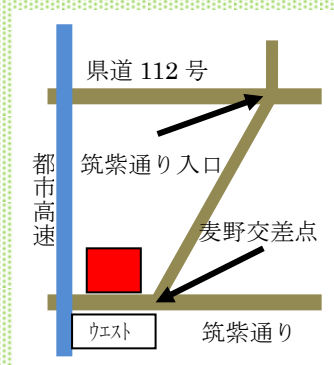


12/15 年末大掃除  
沢山のご奉仕を頂き、本堂並びに  
境内が綺麗になりました。  
ありがとうございました



**スマイル車検**

**民間車検工場**  
井上自動車株式会社  
福岡市博多区麦野 1-1-38  
TEL : 092-581-4607  
FAX : 092-581-4796





# 平成26年行事予定(1月～8月)

◎1月19日(第3日曜)  
午前10時より

・婦人会主催寒修行

◎2月2日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭、節分追儺会

◎2月23日(第4日曜)  
午後1時より

・月施餓鬼供養会

◎3月2日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

◎3月18日(火)～24日(月)  
早朝より

・春季彼岸棚経廻り

◎3月30日(第5日曜)  
午後1時より

・春季彼岸施餓鬼供養会

◎4月6日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

◎4月13日(第2日曜)  
午後1時より

・花まつり 釈尊降誕会

・月施餓鬼供養会

◎5月4日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

◎5月25日(第4日曜)  
午後1時より

・月施餓鬼供養会

・各家勧請守護神祭

・平成26年檀信徒総会

◎6月1日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

◎6月15日(第3日曜)  
午後1時より(未定)

・月施餓鬼供養会

・順教院日英法尼

・第三回忌法要

◎7月6日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

◎7月20日(第3日曜)  
午後1時より

・土用丑秘法ほうろく灸

・祈禱会

・月施餓鬼供養会

◎7月27日(第4日曜)  
午前9時より

・盆前大掃除

◎8月3日(第1日曜)  
午前10時より

・月祈禱祭

午後12時より

・三沢清正公堂大掃除

◎8月7日(木)～15日(金)  
早朝より

・孟蘭盆棚経廻り

◎8月17日(第3日曜)  
午後1時より

・孟蘭盆施餓鬼供養会

※行事予定日・時間は、変更させて頂くことがありますので、事前に発送します案内でご確認下さい。

◎毎月第1日曜日は

・信行会 (12時より)

(8月・12月・1月は

諸行事の為休みます)

・12月の信行会は特別講演となります

・三沢清正公堂お参り(午後より)

## 《御霊屋・納骨堂 加入者募集》

○近代的格調高い

○耐久性にすぐれる

○御先祖様をおまつりするのに  
相応しい荘厳な佇まい

※一時払い不可能な方は、分割払い制度をご利用下さい。  
※詳しくは、お寺又は護持会事務局までお問い合わせ下さい。

春日山 妙教寺 092-581-1266

発行所 非売品

大野城市錦町二丁目一番二七号

春日山 妙教寺

〇九二(五八一)一二六六